

平成27年度 上下水道部長「政策宣言」達成状況報告

上下水道部長 山崎 武司

○ 平成27年度重要事業

事業名	水道施設整備事業
目標	中央監視制御装置の更新による効率的で安定した水運用の向上や西部幹線配水管の延伸事業など基幹管路の多重化や耐震化を進め、事故災害時にも水道水を安全で安定的に供給できるよう、水道システム全体の強じん化を図ります。
年度末達成状況	中央監視制御装置の更新については、平成29年2月の完成に向け主要機器の製作を行っています。 西部幹線配水管の延伸事業については、平成32年度の事業完了に向け整備を進めており、全体延長の約73%が完了しました。
自己評価	着実に事業を進めることができました。引き続き、水道水を安全で安定的に供給できるよう事業の進捗に努めます。

事業名	雨水対策事業
目標	近年多発する局地的な豪雨による浸水災害から市民を守るため、海老江雨水ポンプ場整備事業や ^{めとりがわ} 娶川排水区雨水対策事業及び大門大島雨水幹線事業など浸水対策事業の推進に取り組み、早期完成を目指します。
年度末達成状況	3事業とも平成26年度から工事に着手し、今年度も予定通り工事を進めることができました。
自己評価	大変大規模な工事ではありますが、市民の皆様の理解と協力により順調に進めることができました。引き続き事業の進捗に努めます。

事業名	分かりやすい事業運営
目標	地方公営企業会計制度の見直しに基づいた適正な会計処理と財務諸表の作成や財務分析により、上下水道事業の経営状況を市報やホームページ等の広報媒体を通じて分かりやすく市民の皆さんにお伝えします。
年度末達成状況	上下水道事業の経営状況について、決算の概要や業務指標等をホームページ等で公表し、わかりやすくお伝えすることに努めました。 平成27年度は、新たに経営比較分析表を作成し公表しました。
自己評価	今後とも、各種媒体の特色を生かしながら上下水道事業の経営状況や資料の公表を進め、市民満足度の更なる向上に努めます。